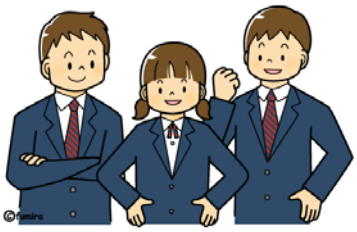
2016　明石市立魚住東中学校　校長通信

UP! Uozumi-higashi Press

魚住東中トリプルD　＜ Dream, Design and Do it ＞　2016.4.25(月)　第3号

生徒の作文より



先週の4月20日、1年生の学年通信『日々前進』に次の作文が載りました。

「目標」

私が頑張ろうと思っている事は二つあります。一つ目は勉強です。理由は先生方が「大人へ近づく第一歩」と言っていたし、大人になって必要な事をたくさん学ぶと思うからです。だから勉強をしっかりするために、授業中「しっかり先生の話を聞く」「しっかりメモを取る」など、当たり前の事が当たり前に出来るようにしていこうと思いました。二つ目は部活動です。理由は、一番楽しみにしていたというのもあるけれど、人と人とのつながりを学ぶ事も出来ると思うからです。どの部も友達と助け合ったり、一緒に悩む事が多いと思います。だから、運動もしっかりと行うと同時に、友達がいることの大切さを学んでいこうと思いました。あと、中学校で大切にしていこうと思う事が一つあります。それは人との「コミュニケーション」です。中学では魚住小学校と一緒になって、人数も多くなって、付き合いが大変になってくると思います。でも、その中でしっかり「コミュニケーション」を取って、充実した中学校生活を送っていこうと思っています。

私は、中学で人数も増えるし、学習内容も難しくなっていくからすごく不安だったけれど、今は、少しずつ魚住小学校の人と友達になれた人も数人いるから、少し安心しています。だから、これからも今感じている不安が、「わくわく」「希望」に変わるようにもっと努力していこうと思います。

この「UP!」1号でお伝えした通り、中学校は「大人へなるための学校」です。そのために必要なことがこの作文に詰まっています。「当たり前のことが当たり前にできる。」「人とのつながりを学ぶ。」「しっかりコミュニケーションをとる。」中学生になるにあたり、これだけのことをはっきりと文章に表すことができるのは、本当に素晴らしいことだと思うと共に、とても頼もしく感じました。

また、3年生の学年通信『チームワーク』には、「私の人生に中学校3年生という時間は1年しかない。だから悔いのないようにやれることは全部やる。そして卒業式で笑えるように、全力投球する。」という内容の作文が載りました。最上級生として、そして義務教育最後の学年としての決意がほとばしる文章でした。

魚住東中学校に校長として赴任して約2週間が過ぎましたが、生徒たちのやる気を感じる場面を目にすることがたくさんあります。朝の読書の静けさ。集中して読書しているのがよくわかります。廊下ですれ違った時の大きなあいさつの声。掃除を一生懸命している姿。みんなが気持ちよく生活できるようにしようという姿勢が表れています。

これからも、このような場面がどんどん見られるように職員一丸となって頑張ってまいりたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、ご協力の程よろしくお願いいたします。

4月22日は創立記念日でした

4月22日(金)は創立記念日でした。本校は昭和57年3月26日に校舎が完成しました。ただし体育館、プールなどはまだできていませんでしたので、4月7日の始業式、4月9日の第1回入学式は明石商業高校の体育館で行われました。1年生301名、2年生293名、3年生265名の全校生徒859名、そして36名の教職員でスタートしました。7月8日にプール、翌年2月25日に体育館が完成し、その後5月7日に魚住東コミセンが開所しています。今年で創立35周年を迎えますが、その間多くの卒業生を輩出し、現在本校にお子様が在籍している保護者の皆様もいらっしゃいます。15年後の50周年には今の3年生も30歳。時の移ろいは本当に速いものですね。